



よこやま さちこ
横山幸子さん
(広沢区)

自分自身も成長できるんです

私は、山本会長の人柄に引かれて活動に参加したといっても過言ではありません。

公園がまだ荒れていた当時のことです。「エコパークは県の管理地。だから県が整備すればいいんだ」。そんな声が聞かれていました。山本会長は「御前崎を訪れた人は、県の管理と分からないでしょ。このままだと御前崎が荒れたまちだと思われてしまう。利用するのは住民だし、自分たちのまちだから、自分たちで整備しよう」と言っただけです。御前崎にはすごい人がいると思えました。自分の家の庭は、誰だつてきれいにします。でも、それ以外となるとためらいます。しかし、山本会長は、エコパークを良くしたいとい

う一心で、毎日作業に励んでいました。そんな姿に感銘を受けたんですよ。

作業中は、みんなで井戸端会議みたいな話をします。山本会長や会員の皆さんは、いろいろな考えや知識を持っていらつしやるので、話を聞いているだけでも勉強になります。その中で、悩みも聞いてくれるし、それに対しアドバイスもしてくれます。耳寄りな情報もたくさん教えてくれるんですよ。

ここでは、尊敬している人や親身になってくれる人たちと時間を共有できるし、自分自身も成長できます。だから、みんなと一緒に作業していると、自然と楽しい気分になるんですよ。

つながる笑顔の輪

活動が始まってから13年がたつ

その間、市外からの新会員や自発的に活動に協力する人、企業まで現れた新たに活動に携わった人たちは、活動をどう感じているのか



達成感があります
山本 儔さん (佐倉一区)
Yamamoto Hitoshi

昨年開催されたエコパークまつりで、こんな素晴らしい公園があることを知ったんです。広大な場所を、エコクラブの人がボランティアで整備していると聞き驚きました。港は御前崎の自慢の一つだと思っていましたし「自分たちのまちだから自分たちで何とかしよう」という山本会長の考えにも共感し、妻と2人で、できることを手伝おうと話したんですよ。作業後にきれいになった場所を見ると達成感がありますね。



花を育てることが楽しい
鈴与(株)取締役御前崎支店長
江川央生さん
Egawa Hisao

昼休みに公園を散歩したんです。エコクラブの皆さんが、公園を整備していたことは知っていましたが、実際に歩いてみて、この場所を良くしようという思いが伝わってきました。港内に会社がありますし、この場所を通る人に、少しでも気持ちよく帰ってもらえたらと思い、一緒に汗を流そうと思いました。休憩所北側の花だんの管理を任せてもらっていますが、大変ですね。でも、花を育てることが楽しくなってきました。



作業が形になるとうれしい
永田孝行さん (牧之原市)
Nagata Takayuki

たまたま仕事でエコパークの横を通り掛かって、一人で一生懸命草取りをしている山本会長を見かけました。話を聞くと、エコパークを人が憩えるような場所にしたいんだと熱い思いを語ってくれました。それを聞いて自分も手伝おうと思ったんです。当時、私は精神的にも不安定だったのですが、このクラブの活動に参加したことで自分自身が再生できたと感じています。携わった作業が形になるとうれしいです。